

## Program

Saturday, October 28

### Room 10

#### 9:00-11:50 コメディカルライブ Coronary

コメディカルライブPCI編を豊橋ハートセンターからお送りします。今年もコメディカルのために特化したPCIライブセッションを開催します。CCTとはComplex Cardiovascular Therapeutics:複雑病変の心血管治療という意味です。カテーテル治療を行う中で、必ず出会う難易度の高い複雑病変に対するPCIは手技時間が長くなる・合併症の発生頻度が高いなど患者様の負担も大きくなることが予想されます。医師とコメディカルがいかにチーム力を発揮できるかを問われる場でもあります。その中で最良のアウトカムを得るには??? 我々コメディカルがなにを考え、何を行うか、コメンテータの先生方をはじめ、会場の皆様と共に考えていけるようなセッションにしたいと思っております。

#### 13:00-15:00 コメディカルライブ Peripheral

CCT2017では時計台記念病院よりコメディカルライブEVT編を中継します。時計台ならではのマニアックなテクニックなどを詳しく解説し、治療を深く理解して頂けるようなライブにしたいと考えております。また同じ病変においても様々な治療方法があるのがEVTであり、各施設で色々な考えのもとデバイスを駆使し、患者様の救済を目的に治療が行われています。ミニレクチャーではEVT治療の経験が多い施設のコメディカルから、その施設における特色のある治療方法を解説していただきます。足好きスタッフ達による、足三昧なライブをフランクで楽しく、色々な情報を発信していければと考えております。皆様奮ってご参加下さいませよう、宜しくお願いいたします。

### Room 12

#### 8:30-10:00 イメージングのエキスパートになろう

エキスパートな講師陣があなたをイメージングデバイスのエキスパートにしてくれるセッションです。実践的な知識からビットフォールや合併症を回避するノウハウまで広く深くレクチャーしてもらいます。「聴きにくかった」、そんな気持ちになるはずですよ。

#### 10:30-11:50 PPIデバイスのエキスパートになろう

エキスパートな講師陣がPPIデバイスについて熱く語るセッションです。デバイスの原理から典型的な使用例、レアな使用例まで詳細にレクチャーしてもらいます。「PPIデバイス開発はココまで進んだのか」、そんな気持ちになるはずですよ。

#### 12:00-16:30 基礎から心電図を勉強しましょう

植込みデバイス患者における遠隔モニタリングが急速に普及しています。遠隔モニタリングはデバイス管理だけでなく、心房細動の早期発見・治療により脳梗塞予防、心不全予防などにも役立つ、まったく新しい業務でありコメディカルの役割としている施設も多くなってきています。そこで、渡邊英一先生に、最近のエビデンスより、遠隔モニタリングによる患者管理について、ご講演を受け賜ります。続いて、心電図との向き合い方、CAG、PCI中に心電図波形のどこに注意してみればいいのか、どんな不整脈に注意すればいいのか、基礎から解説させていただきます。最後に、中川義久先生に、コメディカルに好評の熱く楽しい心電図のご講演を受け賜ります。職種関係なく、ふるって参加してください。本講座は日本不整脈心電学会認定心電検査技師資格更新講座(10点)に指定されています。

## 事前参加登録

受付期間 | 2017年9月15日(金)まで

事前参加登録費.....2,000円 ※当日参加登録費は4,000円  
(Co-medical 3日券)

※学生の参加登録は無料です。当日学生証、またはそれに準ずるものをご呈示ください。  
証明書の呈示がない場合は、当日参加登録費をいただきます。事前の登録は必要ありません。

CCT Website ➡ <http://cct.gr.jp/>

### CCT事務取扱

〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2E  
TEL:0532-57-1275 FAX:0532-52-2883  
E-mail:secretariat@cct.gr.jp

# CCT2017 Co-medical

Complex Cardiovascular Therapeutics 2017

▶ Dates **October 26** thu.-**28** sat., 2017

▶ Venues **Portopia Hotel, Kobe, Japan**

CCT Website <http://cct.gr.jp/>

Challenge and  
Innovation

# Program at a glance

Thursday, October 26

Friday, October 27

Saturday, October 28

	Room 10	Room 12	Room 10	Room 12	ポスター会場	Room 10	Room 12	ポスター会場
8:00								
9:00	チーム医療のための基礎知識①	基礎セッション	スタッフ教育			LIVE イメージングのエキスパートになろう		
10:00				心臓と末梢の検査についてもう一度学んでみませんか!	Poster Session 臨床工学技士 臨床検査技師	コヒーブレイクセッション 共催: アポト/ノスキュラー/ジャロ/備		Poster Session 看護師 放射線技師
11:00	チーム医療のための基礎知識②	CTセッション	連携 (地域・多職種・他部署)			ランチョンセミナー 共催: ポストサイエントフィック/ジャロ/備	ランチョンセミナー 共催: ゼオンメディカル/備	
12:00								
13:00	ランチョンセミナー 共催: アポト/ノスキュラー/ジャロ/備			ランチョンセミナー 共催: ゼオンメディカル/備		LIVE コメディカルライブ (Peripheral)	基礎から心電図を勉強しましょう	
14:00	補助循環の基礎知識	Angioセッション		カテ室の医療従事者に知ってほしい!!	Poster Session 臨床工学技士 臨床検査技師			
15:00	イメージングの基礎知識		エキスパートに聞く!5					
16:00		虚血セッション		Structural Heart Disease				
17:00	デバイスの基礎知識	Digital Poster Session 放射線技師	Digital Poster Session 看護師	Digital Poster Session 臨床工学技士 臨床検査技師				
18:00								
19:00								

※スケジュール及び内容は都合により変更されることがあります。

## 参加申込

詳細については、ホームページにてご確認ください。

CCT Website ➡ <http://cct.gr.jp/>

- 日本不整脈心電学会認定心電検査技師 資格更新認定講座 10単位取得  
『基礎から心電図を勉強しましょう』  
10月28日(土) 12:00~16:30 Room 12
- 超音波ハンズオンセミナー  
触ってみよう超音波!(心臓、頸動脈、下肢動脈、下肢静脈)  
10月28日(土) 13:45~ Room 13

# Program

Thursday, October 26

Room 10

## 8:30-10:35 チーム医療のための基礎知識①

カテ室での業務には幅広い知識が必要とされます。このセッションでは、解剖や循環動態をはじめとするカテ室での必須知識を、基本からしっかりと理解してもらおうと企画しました。

## 10:35-12:15 チーム医療のための基礎知識②

カテ室で働くときに必要となる知識はカテ手技だけではありません。エコー所見や被ばく対策、腎保護の方法などを知ることで、リスクの先読みや患者さんへの細やかな配慮ができるようになります。

## 13:30-14:20 補助循環の基礎知識

循環器関連の業務を担当するなら補助循環の知識は欠かせません。焦ってあわてがちになる補助循環の業務ですが、基本から丁寧に解説してもらうことで理解を深め、確実な手技や操作を習得しましょう。

## 14:20-15:20 イメージングの基礎知識

カテール術における画像解析の重要性は言うまでもありません。このセッションではイメージングデバイスの原理や典型的な画像の解釈など、基礎知識を中心に講演してもらいます。気軽に聴講してください。

## 15:20-18:00 デバイスの基礎知識

昨今、コメディカルスタッフがデバイスに関わる機会も増えてきました。そこで、各デバイスの構造や使い方といった基礎知識を幅広く取り上げたセッションを企画しました。「何のためのデバイス?」「どう使い分けられるの?」「どんなときに役立つの?」そんな疑問に答えてもらいます。

Room 12

## 9:00-10:30 基礎セッション

今回の放射線部門基礎セッションは、医療被ばくと職業被ばくについて基礎的な内容を中心に講演して頂こうと思います。また、心臓の解剖においてはCT画像を利用した立体画像をもとに分かりやすく講演して頂こうと思います。

## 10:30-12:00 CTセッション

次に何をかう(or使う)かは、これを聞いて決めてください!  
各社最新CTの心臓検査事情  
今や、冠動脈は撮影出来て当たり前。これからはプラスαが求められる時代です。では、最新のCT装置ではどのような心臓検査が可能となるのでしょうか?  
各社の最高スペックCTが目指す心臓検査事情に関して、パワーユーザが集結し語ります。

## 13:30-15:00 Angioセッション

PCI治療を変える!?  
イメージガイドランスPCIの世界  
血管内イメージやCT画像をPCI治療に活かすのは当たり前の時代。さらにPCI治療をサポートする様々なテクノロジーが登場してきました。今、知っておくべきイメージガイドランスPCIの世界を、じっくり堪能しましょう。

## 15:00-16:30 虚血セッション

診療放射線技師(orカテ室スタッフ)だから知っておきたい!  
心筋虚血評価のウソホント  
心筋血流SPECT、心筋血流MRI、CT-FFR (or FFRCT)、それぞれの利点およびピットフォールを、技術的視点を加えて解説します。

Friday, October 27

Room 10

## 9:00-10:30 スタッフ教育

カテ看護に携わる、看護師の教育に関するセッションです。新人看護師、経験者看護師の効果的な育成や、スタッフの知識・技術向上を図るための教育方法は、施設によりさまざまで大変興味深いところ。自施設の取り組みを発表していただき、参加される方々と活発な意見交換ができればと思います。~参加必見!~

## 10:30-12:20 連携(地域・多職種・他部署)

多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を発揮し、日々質の向上と安心で安全な医療を目指しています。このセッションでは、自施設の部署間・職種間・そして地域における“連携”をテーマに発表していただきます。多数の方に参加していただき、有意義なディスカッションができればと思います。

## 14:00-16:30 エキスパートに聞く! 5

テーマはオリエンテーションと術前訪問。今年はバルトトーク施設によってオリエンテーションの方法はさまざまです。集団オリエンテーションあり?なし?カテNsの術前訪問の意義は?別に術前訪問をしなくても何の支障もない会場からも参加していただいて紫壇のないトークを繰り広げたいと思います。

Room 12

## 9:00-12:20 心臓と末梢の検査についてもう一度学んでみませんか!

現在ハートチームとしてカテ室やハイブリッド手術室では様々な治療が行われるようになりました。術前の評価から術中のサポート、術後の追跡まで様々な検査が行われています。より安全に的確な治療を行うためには、検査を行い読影する臨床検査技師や医師だけではなく、治療に関わるメディカルスタッフ全体が検査を知っておく必要があります。今回は心臓については超音波を中心に末梢についてはスクリーニング検査から超音波まで基礎から臨床までご講演をお願いいたしました。基礎編として検査の方法・正常像・レポートの見方や考え方、臨床編として様々な疾患からトラブル症例まで学んでいただければと思います。明日からのハートチームのために検査を皆様ともう一度学び、ディスカッションしていきましょう!

## 13:30-15:30 カテ室の医療従事者に知ってほしい!!~予後改善(心臓リハビリテーション)はカテ室から始まる~

我が国における経皮的冠動脈形成術(PCI)は技術の進歩により治療成績は向上しております。しかし、ある調査では急性心筋梗塞で退院した患者さんの退院後の約4年間の状況を調べたところ、約33%の方が何らかの心臓病で亡くなるか再入院しているという結果が明らかになりました。これは、各医療機関が循環器の救急医療体制の充実にも取り組んできた結果、急性期については治療成績がよくなっているものの、長期の予後を見ると改善されておらず、現在は2次予防(心不全予防など)が大きな課題として残されています。しかし、現状では在院日数短縮の結果、入院期間中に十分な時間をかけて運動療法や患者教育を行うという従来の病院滞在型心臓リハビリを実施することが困難となっています。そこで、少しでも早く患者さんに必要性の理解や予後改善には、急性期医療に携わる従事者の協力がなくてはなりません。早期からの適切な治療とそれに続く適切な治療の継続が求められている時代です。『For the patient』はカテ室だけでなく、もっと大きなチーム医療を実践し『PCIの長期予後改善・健康寿命のためは何か大切か?』を多職種で検討していくプログラムです。

## 15:30-16:30 Structural Heart Disease

大動脈弁狭窄症に対する経カテテル大動脈弁留置術(TAVI)は画期的な治療法として弁膜症治療の歴史を大きく変えることになりました。我々、コメディカルもチームとして携わり大きな貢献をしてきました。また、新しい治療である僧帽弁閉鎖不全症に対するMitraClipも本邦における臨床試験が終了し、今年末から来年早い時期での承認が見込まれています。今後、インターベンションに携わるコメディカルにはPCIのみでなく幅広い知識が要求されることとなります。このセッションでは、すべてのコメディカルが知っておくべき大動脈弁、僧帽弁の基礎知識。TAVIの現状と、これから始まるMitraClipについて講演して頂きます。TAVIを現在、行なわれている施設のスタッフの皆様は勿論、これから行なわれる施設、行なわれない施設の皆様も是非参加して頂き知識を共有して頂ければと思います。何時、弁膜症の患者さんがPCIで来られるか…見たことないでは…患者さんのためにも一緒に勉強しましょう。